

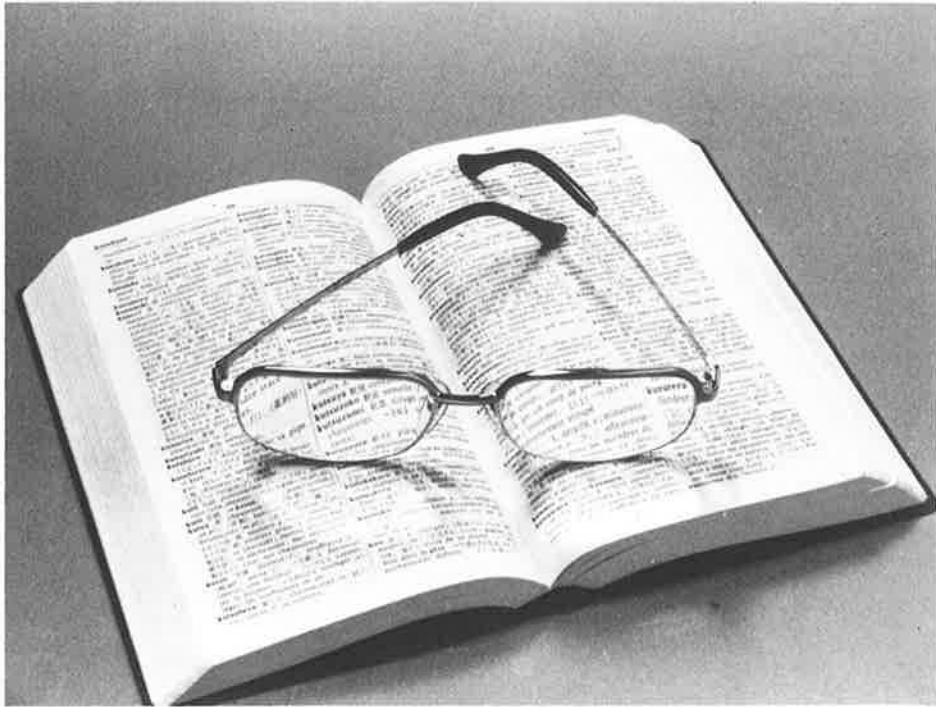
ともえ No. 18



企業を育て地域を伸ばす商工会議所

■函館商工会議所報■

1982 3月号



情報の正確な把握。

膨大な情報の洪水の中から、自分に必要な情報を的確に選択し、把握する。それが正しい判断を下す大切な条件です。

豊富な品揃えの中から、お好みのフレーム、あなたの目に合った正確なレンズをお選び下さい。ファッションブランド品も多数用意致しております。

2階めがねコーナー

テオー
クレジットは **初めてでもかんたん**

- 初めてでもサインだけでOK
- 初回金はお買上げの10%から
- 10回払いまで取扱手数料なし
- 便利な長期クレジットは24回
- お買物をされますとその場で赤いカードを差し上げます
- カードだけご希望の方もその場でOK

ちよつとはずんでウォーキング ショッピングロード

テオー
小笠原

TEL 51-1295(代) 営業時間10:00~ 6:30分

函館には、明治の初期に函館の基礎づくりに貢献された函館の四天王と呼ばれる経済人がおりました。渡辺熊四郎、今井市右衛門、平塚時蔵、平田文右衛門がその人々であり、函館商人の代表的人物といわれています。

渡辺氏は大分県、今井氏は石川県、平塚氏は青森、平田氏は函館のそれぞれ出身ですが、箱館戦争前後に、当時日本の三開港場の一つであった函館を根拠地として、西洋雑貨洋物店、船具店、銅鉄金物店等を経営し、事業の基礎を築きました。時には、この四人は指導者であり、同志であり、良い意味でのライバルであったと伝えられています。

そして、彼らの考え方の根底には、函館で商売をさせて貰い、儲けさせて頂いたのだから、その恩は函館に返さなければならぬという考えが流れていました。彼らは、当時の函館区長、常野正義氏を助けて亀田川の切替工事、水道の敷設、函館公園の建設、豊川病院の設立、函館新聞の創立、魁文舎の洋風建築、弥生小学校の建設、函館ドック会社の設立、上磯セメントを誘致するなど函館市の今日の基礎となっている産業・文化の土台づくりに協力しました。これらの事業に対し、私財を捧げ、自ら率先して奔走した情熱と郷土愛の精神には敬服のほかありません。

明治十四年に制定された藍綬褒章の授章に、明治十五年全国の三号から七号までの公益功労者として、常野（四十五歳）、渡辺（四十三歳）、今井（四十七歳）、平田（三十四歳）、平塚（四十四歳）の順に受章したことは、いかにその功績が抜群であったか伺われます。また、この若さと情熱があったからこそ出来た功労だったのでしょう。

市制六十周年を記念し、新設の元町公園に彼ら四人の群像が若人の努力で建てられようとしておりますが、先覚者の気力、行動力を思い起すよい機会ではないでしょうか。

目次 ● ともえ 1982 3月号 No.18 ●

巻頭言	1
会議所だより	2~5
<ul style="list-style-type: none"> ○青函トンネル利用に係わる陳情 ○観光サービス・港湾整備促進・都市再開発対策（部・委）合同会議 ○第16回函館生産品愛用まつり ○昭和56年度小企業等経営改善資金融資実績 ○道南圏広域商店街活動推進協議会設立 ○北海道博覧会・十勝博覧会 	
不況克服は創意工夫で	松宮産業経済研究所長 松宮信一 6
ご存じですか	7~9
<ul style="list-style-type: none"> ○制度紹介 函館市が行う金融諸制度 ○みんなの相談室 	
調査レポート	10~13
<ul style="list-style-type: none"> ○金融経済概況（1月）日本銀行函館支店 ○統計資料 大型店売上高（1月） 函館における中小企業景況調査報告（昭和56年12月）第3・四半期 	
アドバイスコーナー	14~15
私と黒沢西蔵先生との思い出	函館商工会議所前会頭 田中誠一郎 16
ご紹介	17~18
<ul style="list-style-type: none"> ○新入会員ご紹介 ○振興委員プロフィール ○函館機械金属造船工業協同組合 	
業務日誌（2月）	19
告知板	20



所 議 会 だ よ り

青函トンネル・連絡船存続問題

市、市議会、本所三者合同で陳情

国鉄本社など

函館市、市議会、函館商工会議所の三者合同の陳情が、去る二月八日東京、同十二日札幌で行われました。

内容は次の三項目です。

一、青函トンネル利用による函館駅乗り入れ等について

一、青函連絡船の存続運航について

一、函館駅舎の改築等について



再開発のカナメ 現函館駅舎

お願いしたのは、小坂運輸大臣ほか運輸省の関係部局、国鉄本社、鉄建公団本社、札幌では道庁、国鉄道総局、国鉄札幌工務局、鉄建公団札幌支社等へ陳情しました。

本所から東京へは平形副会頭、札幌は石川運営部長が参加しました。

これらの陳情は、いずれも今回が初めてでなく、昭和五十四年以来反復行っているもので、それだけ地域ぐるみの重要課題であると申せましよう。

陳情の結果ですが、青函トンネル完成と同時に現函館駅と現青森駅を在来線で結ぶことについては、昨年九月、鉄道建設審議会が運輸大臣に答申した通り、トンネル取付線建設が明らかになったこともあって、各機関ともトンネル経由在来線は現函館駅に乗り入れる方向で計画をすすめていることを示唆しました。

また、そのことに伴う電気機関車

基地の函館への設置方については、既に青森に設置されているものの、青森より積雪量が極めて少い気象条件や、長大トンネル通過に対する保守管理面からみて、函館設置への必要性がたかまりつつあるとの感触で、今後引続きの運動展開によって実現への方向が見出せそうです。

以上のほか、函館駅乗り入れに伴う諸工事並びに関連資材の調達には、地元業界を活用してもらうよう要請しました。

駅舎の改築、貨物ホーム跡地の有効活用、連絡船の一部存続運航等の諸問題については、国鉄財政再建という大きな壁があって非常に難かしい面がありますが、新しい交通体系に対応する当市の再開発計画に当局の理解を深めてもらう一方、民間活力との協調体制を推進しながら、今後ともなお一層の粘り強い運動が必要で

す。商工会議所の行う事業の中で会員や各業界の意見希望を取りまとめ、関係機関に具申することは極めて重要な仕事です。

今後とも陳情要望活動は積極的にすすめてまいります。

「緑の島」の有効利用を検討

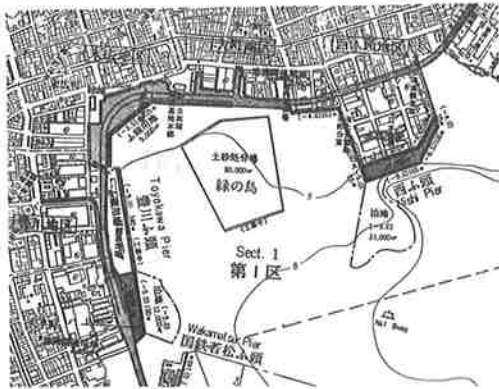
部会・委員会合同会議を開催

「緑の島」の有効利用について、函館市港湾部から意見を求められておりましたが、去る三月四日午後、本所で観光サービス部会・港湾整備促進並びに都市再開発対策各委員会の合同会議を開催、鈴木、平形担当副会長、沼崎部会長、細野、加藤（憲）両委員長ら二十二人が出席し、

活発な意見の交換が行われました。

部会・委員会を代表して、細野委員長が座長となり、初めに市港湾部品川施設課長から、「緑の島」はどのような発想で計画されたのか、また既に工事が行われている進捗状況や事業規模等について説明がありました。概要は次の通りです。

「緑の島」の構想は、函館港湾整備の中で、西ふ頭の大型漁船、北ふ頭の大型貨物船の出入りを容易にするためや、また魚市場がある豊川ふ頭の拡充等に発生する浚渫土砂を従来のように津軽海峡に投げ棄てるのが環境保護上出来ないことになり、止むを得ず現在の浚渫土砂処分場（西警察署沖、約八万平方メートル）として設定され、緑地化するのが「緑の島」構想で、総工費約六十億円としています。この計画では、五十六年度中に基本構想を策定、五十七年度基本設計、五十八年度港



湾審議会（運輸省）承認、五十九年度実施設計、六十年年度着工の青写真になっていきます。

このあと質疑が交され、緑の島の利用について、例えば科学館、トンネル記念館、水族館、廃船となる連絡船の活用のほか、暫定的な利用法

としては（仮称）津軽海峡大博覧会等イベントのサブ会場、あるいは駐車場としての一時的利用方法等意見が出されましたが、利用にあたっては種々の法的規制があり、予算措置面でも問題が多いため、後日再度検討されることになりました。

地元生産品を市民にPR

第16回函館生産品愛用まつり開く

第十六回函館生産品愛用まつりが、二月二十三日から二十八日まで六日間、函館物産協会主催、函館商工会議所ほかの後援により



棒二森屋パートで開催されました。この企画は、函館市及びその近郊で生産される農水産物や加工品、菓子等のPRのため毎年行われているもので、今年は海産関係二十社、菓子関係十二社、弁当スシ関係二社、その他食品関係十社の合わせて四十四社が参加しました。

期間中は、新巻鮭やスジコ、手造りイカ塩辛、ホッケなどの海産品のほか、バターなど乳製品が市価の二割ほど安い価格で提供されたこともあり、主婦を中心に多くの市民がためかかけ好評を博し、地元製品の根強さを示しました。

マル経六億六千五百八十万円に

56年度融資実績 消化率七四・八%

全国の商工会、商工会議所が昭和四十八年から実施している「小企業等経営改善資金融資制度」（通称、マル経資金）の昭和五十六年度融資実績見込みがまとまりましたのでご報告致します。

昭和四十八年、発足当時の融資額は運転資金、設備資金とも五十万円でしたが、その後、百万円、百五十万円と順調に融資額が引き上げられ現在、運転資金三百万円、設備資金三百五十万円となっております。

五十六年度分の本所割当て融資推薦枠八億八千九百七十万円に対し、融資実績は六億六千五百八十万円と割当て融資推薦枠に対して二億二千三百九十万円少く、また推薦枠に対する消化率は七四・八パーセントにとどまりました。

資金使途別にみますと、運転資金五億二千九百八十五万円、設備資金一億三千五百九十五万円と、ほとん

どが運転資金で占められております。

五十五年度と五十六年度の融資実績に比べてみますと、五十五年度八億九千四百四十万円に対し、五十六年度は、二億二千八百六十万円減少し、対前年比二五・六パーセント減少となっております。

一方、融資件数からみますと、総件数三百三十三件となっております。資金使途別の件数をみると、多少の重複（三十八件）がありますが運転資金二百九十三件、設備資金七十八件となっております。（五十五年、四百三十二件）

このように大幅に低下したのは、景気低迷、当市における大型店進出、倒産等による影響と推測されます。

以上のほか本所では既に本誌各号の制度紹介欄でお知らせのとおり、中小企業のための各種の融資制度の

あっせん。ご相談に応じております。資金の借入は簡単に出来る場合と、時間がかかる場合があります、それによって資金繰りに大きな影響を与え、思わぬ失敗をする場合があります。

ご相談はお早目になさることが肝要です。

また、全国的にみますと昭和五十六年度第一・四半期から第四・四半期までの推薦枠に対する推薦実績、消化実績は、五千三百億に対し三千七百六十七億円で消化率は二月二十日現在で七一・一パーセントと低調な実績となっております。

当所と同様な結果がうかがわれます。



北海道の観光お土産品！



手造り いかり

松前清

つるべ徳利

株式会社 渡邊商店

本社 函館市東川町9-15 ☎代表 0138(23)4165
支店 札幌市東区北20条東2丁目 ☎代表 011(721)9131

全国推奨観光土産品審査会各賞受賞

全国観光土産品連盟推奨品各種

鉄道弘済会道内各営業所
函館空港売店
各有名アパート
でお買い求め下さい

「道南圏広域商店街活動推進協」設立

商店街の活動強化を図る

大型店の進出などに伴います。まず商圏が広域化することから、都市部と町村の商店街並びに商工会を一体化して、より一層の商店街活性化を図る目的で、このほど「道南圏広域商店街活動推進協議会」が設立されました。

設立総会は、去る二月八日、五嶋軒駅前支店で開かれ、会長に鈴木武二氏（函館都心商店街振興組合理事長）ほか役員が選任され、事務局を本所内にある函館市商店街振興組合連合会（略称「市商連」）に置くことになりました。この団体の誕生は、道の商店街活動強化対策の一環としての強い要請にこたえたもので、全道で八団体になります。

当日は、予定のメンバーが出席し事業計画等が協議されましたが、初めての事業として、地域の商業事情把握のため、三月二十五日午後一時三十分から国民金融公庫函館支店中

村支店長、道商工指導センター道南支部支部長を講師として招き、道南経済の現況や商店街近代化の動機づけ（江差町近代化事例）等について研修会の開催がとり決められ

ました。役員は次の通りです。

会長 鈴木武二（函館都心商店街理事長）
副会長 大坂邦夫（中島町）
同伊藤武雄（大野商工会長）
理事 中西正（湯川商店街理事長）
同葛西知二（十字街）
同石川弘道（亀田商工会長）
同川村太一（鹿部）
同岩崎福蔵（松前）
同松崎義雄（江差）
同宮下昌三（五稜郭商工親和会長）

以上

82北海道博覧会

いま、北の時代の出発

札 幌 市

●人類は、自然からの恩恵なくして生存することはできません。今日、人類はかつてない文明を手に入れましたが、反面環境汚染や資源不足等々、地球レベルでの共通した課題をもちかえってしまいました。我々は、こうした歴史の流れの中で、あらためて21世紀の北海道のあるべき姿を見つめなおしましょう。（前売券は、函館商工会議所で扱っています）。

【期間】昭和57年6月12日から8月17日まで

●十勝は、日本の食料基地です。米、タマネギ、野菜類を除くと、ほとんど十勝が全国一の生産を誇っています。

十勝博はバイオテクノロジーなど最先端技術による総合産業としての農業を分かりやすく展示するほか、未来を生産的グリーン（緑）につなぐ一大イベントです。

【期間】昭和57年7月17日から9月5日まで

グリーンピア'82 十勝博

帯 広 市

北方圏農林博覧会

■電気工事 ■電気通信工事 ■消防施設工事



樺電工業株式会社

取締役社長 平沼 智子

041 本社/函館市港町1丁目32-37 電話 42-1701番(代表)
001 支店/札幌市北区北35条西8丁目 電話 752-6321番(代表)
053 支店/苫小牧市有明町2丁目3番17号 電話 73-5623番(代表)



「不況克服は、創意工夫で」

松宮産業経済研究所

所長 松宮 信一

「売れない」とグチを言うまえに

「景気が悪いから商売はダメだ」「消費購買力が盛り上がりがない」「こう不景気では、商売をやっている張り合いがない。やめた方がマシだ」などと、なかばあきらめたようなグチを聞かされたうえ、「いつになったら景気がよくなるのでしょうか」と尋ねられることが多い。そこで私は次のように答えることにしている。

「たとえ景気がよくなっても、あなたの店が儲かるようになるかどうかはわかりませんよ」と。すると、たいていの店主はフに落ちないような顔になる。これは、どこか考えが違っているのではないだろうか。同じ不況の世の中でも、グチをいっている人ばかりではない。反対に儲かって仕方がない人も結構いる。この違いはどこからくるのだろうか。

江戸の昔から、「不景気のときに

才覚で儲けるのがほんとうの商人、景気がよければ売れるのは当りまえ」と言われているように、みんなが売れないとグチをコボしているときこそ「眼のつけどころを変え、金儲けのタネを見つけ、事業経営者としての能力を最大に発揮できる得がたい時期」と考えてほしい。

まして昨今の不況は、昔の不景気とは根本的に異なる。昔は勤労者の月給が減らされたり、もらえなかったりで、消費大衆のフトコロはカラになっていったから、買いたいと思っても買えない。だが現在是不況といっても、毎年の春闘で少しづつでも給料はあがっているし、賃金レベルは昔とくらべものにならないほど高く、また働く気があれば求職に不自由はない。つまり大衆のフトコロはかなり豊かといつてよい。

それでは、なぜ不況感がみなぎっているのだろうか。経済の専門家はいろいろな理由をあげているが、大

きな理由の一つは、「消費大衆がほんとうに欲しいと思う商品・サービスを最も買いやすい方法で提供してやる商人が至って少ない」ことだ。

とくに最近では、女性の社会・職場への進出が増える一方である。それも若い共働き夫婦だけでなく、中年以後の主婦の社会進出が、ここ数年急増している。だが女性は、それぞれに家事・炊事・育児に責任をもっている。社会に出て活動している時間が多くなればなるほど、おろそかになりがちとなって、「なんとかしなければ」と苦慮し、もしも自分たちの欲求を満たしてくれる商品・サービスがあれば支出を惜まない。また同時に職場収入を得た女性は、身辺装飾以外にも、趣味・教養などに心の満足を得ようと求めている。これらの需要は年々増大しても減ることはない。

しかし、この近代化生活の需要を満たしている商品・サービスはあまりにも少ない。これでは消費者の購買欲が盛りあがらず、売れないのもムリはないといえる。

「儲け」のタネをさがせ

このような「宝の山」を眼の前にしても一向に創意工夫と、才覚を働かそうとしないのは、まだまだ高度

成長経済時代の夢から覚めない人が多いためか、今なんとか売れているから、まだ大丈夫と思っているのだがこれら沢山いる魚を地元中小商店が釣らなければ、大型店が底びき網でひとさらいにもっていきしまい、そうなるから文句やグチを言っても間に合わない。

各種消費者アンケートによれば、消費者は「大型スーパーなら」なんでも満足とはいっていない。地元商店街店舗で、自分たちがほんとうに欲しい商品を、サービスを、最も買いやすい方法で提供してくれることを強く望んでいる。商店にとって頑張り甲斐のある時期である。

だが、むやみに頑張っても「一人ずつもう」では、予期した成果を得られない。忙しいといっていないで時間をつくり、お客の生活様態を自分の眼でよく見て、また「声」を十分に聞いて、お客がほんとうに欲しいものは「何か」を見つけ出し、それを自店の販売商品・サービスに生かしていく、この創意工夫があれば、不況も決してこわくない。消費者に喜ばれながら大きく利益をあげることができる。

「おカネ」は地面に落ちていない。しかし、儲けのモトはいくらでもあ

紹介制度

函館市が行う金融諸制度

本号では函館市が実施している金融の諸制度を紹介いたします。

◎函館市中小企業振興資金融資制度

制度

融資目的

市内中小企業者等の設備の近代化および事業の高度化、経営安定の促進に資する

融資条件

(1) 高度化資金

融資金額 組合等 一億円以内

利率 七・三%以内

◎函館市公害防止施設改善資金

融資制度

融資目的

大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭等の産業公害を防止する施設を設置または改善するために必要とする資金

融資条件

融資金額 一千万円以内

利率 三・八%以内

◎函館市大型店対策融資制度

融資目的

大型店の進出により影響を受ける市内の中小・小売業者に対し、商業施設の改善等を行い企業体質の強化を図るために必要とする資金

融資条件

融資金額 二千万円以内(組合等五千万円以内)

利率 六・六%以内

融資期間 七年以内

返済方法 原則として均等分割返済。ただし必要により据置期間を設けることができる

融資期間 七年以内

返済方法 原則として均等分割返済。ただし必要により据置期間を設けることができる

◎函館市駐車場設置資金融資制度

制度

融資目的

市内における中小企業者等が業とする駐車場の設置を促進し、道路交通の円滑化を図るため、駐車場の設置に必要な資金の融資を行い、一般公衆の利便に寄与することを目的とする

融資条件

融資金額 二千万円以内

利率 七・三%以内

融資期間 五年以内

返済方法 原則として均等分割返済。ただし必要により据置期間を設けることができる

以上簡単に各制度を説明しましたが、それぞれに一定の条件がありますが、それぞれにつきまは函館市商工観光部商工労働課中小企業係(末広町四一十九、分庁舎内) 電話番号(22)3101(内線35)へご連絡下さい。

みんなの相談室



問 我社でも時代を反映してかマイカー通勤者が増えてきました。しかし、万一事故を起こした場合、損害賠償が大変なものもかかわらず、その支払い能力の無い社員が多いのが現実です。そこでマイカー社員に一定の任意保険加入を強制したいのですが、問題はないでしょうか。

答 全国的にマイカー社員が増えていますが、全国的にマイカー社員がふえていますし、マイカー社員の自動車事故が目立っています。事故を起こすマイカー社員の中には、任意保険が十分にかけられてい

ないケースや、任意保険を全然かけていない者もいます。その結果、人身事故を起こし、損害賠償金が支払えないばかりに蒸発したマイカー社員や、支払えなかった分を、その事故をひき起こしたマイカー社員を雇っている会社が支払わされたりしているケースもあります。

もともと、自動車の所有者は、万一の場合に備えて十分な任意保険をかけておくことは現代の常識といえます。しかし、現実には自分に限って事故を起こさないといった変な自信をもつ者や、保険料をケチって任意保険をかけないケースが意外に多いのです。そこで、会社としてはマイカー社員の事故防止と損害賠償能力を高めるためという親心として、マイカー社員に対して一定額の任意保険に加入することを強制したくなるのです。

ところで、会社がマイカー社員に任意保険を強制すると、文句をいう社員がいます。〃憲法違反だ〃という人もいました。かつて、大手製鋼会社K社が「任意保険に加入しない車で通勤し、会社の駐車場を使うことを禁止する」というマイカー社員

の管理規定を制定したところ、マイカー社員から〃それは憲法違反だ〃と裁判所に訴えられたケースがありました。

「任意保険の保険料を会社が支払ってくれるのならマイカー社員の反対はないが、保険料を自己負担ということになると、私生活の自由を侵害する、財産権の侵害で憲法違反だ」というのです。

この裁判は、約八年もかかって、最高裁判所は、昭和五十三年十二月「会社側が任意保険に加入して損害賠償能力を高めたものに対してのみ車両の構内乗り入れを許し、そうでないもの対し、これを拒否することは、決して合理性を欠くものではない」という広島高裁（昭和五十二年十二月判決）の判決を支持した判決を下しています。

自動車を運行する者にとって、事故防止と、万一の場合における損害賠償能力を保険でカバーしておくことは当然の責務であって、会社がマイカー社員に任意保険を強制することは法律的にみて合理性を欠くものではないのです。

（回答者 国士館大学法学部長大矢息生）

クリーンなエネルギーをおとどけしています。
ガス灯からビル冷暖房まで…

業務用ガス器具・セントラルヒーティング・厨房機器総合設備・設計製作施工



新函ガス

新函館都市ガス株式会社

北海道函館市万代町8番1号 ☎代41-3175番

ご存じですか

問 当社では、使用人を被保険者とする養老保険に加入しておりませんが、その支払保険料の税務上の取扱について教えてください。

答

法人が自己を契約者とし、役員又は使用人を被保険者とした養老保険に加入して、その保険料を支払った場合には、養老保険に万一の場合の保障と貯蓄との二面性があることから、保険金受取人が誰であるかに応じて、それぞれその支払った保険料について異なる取扱いをすることになっています。

① 死亡保険金及び生存保険金の受取人が当該法人である場合、養老保険の貯蓄性に着目して、その支払った保険料については、保険事故の発生又は保険契約の解除もしくは失効により当該保険契約が終了するまで「資産」として計上しておかなければならないことになっています。ただし、その保険料の額が生命保険証券等において、主契約に係わる保険料の額と、傷害特約等の特約に係わる保険料の額とに区分されている場合には、特約契約に係わる保険料の部分については保険金受取人が

誰であるかを問わず、期間の経過に応じて「損金」の額に算入できません。② 死亡保険金及び生存保険金の受取人が被保険者又はその遺族である場合、その支払った保険料の額は、当該役員又は使用人に対する「給与」とされます。

③ 死亡保険金の受取人が被保険者の遺族で、生存保険金の受取人が当該法人である場合、その支払った保険料の額のうち二分の一に相当する金額は、①でいう積立保険料部分として「資産」に計上します。残額、すなわち危険保険料部分については、原則として一種の福利厚生費として期間の経過に応じて「損金」の額に算入します。

ただし、役員又は部長その他特定の使用人(いわゆる役職者等)のみを被保険者としている場合には、明らかに特定の者に対して経済的な利益を供与していることになるので、これについては、当該役員又は使用人に対する「給与」として取扱うこととなります。

(注) 保険料の二分の一を積立保険料として計算するという方法は、法人がこの種の養老保険に加入する場

合には、一般におおむね四十五歳以上の中高年層の役員又は使用人を対象にする例が多いとみられるところ、このような年令層を被保険者とする典型的な養老保険においては、平均的にみて積立保険料と危険保険料とがほぼ同額になるとみられるからです。また、「期間の経過に依りて」というのは、保険料の一時払や前納がある場合のことを考慮したものです。通常の前払や月払の場合にはそのつど「損金」の額に算入できるということです。

以上述べた法人契約の生命保険に係わる法人税等の取扱いを要約すると次のとおりです。

(参考)

受取人 死亡保険金	存続 生存保険金	主契約 主保	特約保険料	契約者 当配
法人	法人	資産計上	損金算入	資産計上 控除 から 控除
従業員 の遺族	従業員 の遺族	給与	給与	役員 の 給与 に 加 算
従業員 の遺族	法人	資産計上 損金算入 ただし、役員 等のみを被保 険者とする場 合には給与	損金算入 ただし、役員 等のみを被保 険者とする場 合には給与	損金算入

菓子業界のパイオニアよりおいしく、より豊かに

菓子食品問屋
株式会社 **カネマル**

■本社/函館市西桔梗町589-46
■支社/札幌・苫小牧・青森

向くなど全体では前年比5.1%増と4か月振りに前年を上回った。一方、家電製品は冷蔵庫、オーディオ製品等の荷動きは依然不冴えながら、VTRが引続き好調なほか、カラーテレビ、洗濯機等もこのところ買替え需要を中心にやや動意が窺われる。

3. 金融事情（1月中）

○管内金融機関の実質預金は、昨年末滞留の法人流動性預金の剝落に加え、金融機関預金もかなりの流出をみたが、個人定期性預金がまずまずの増加を示したこともあって、全体では、ほぼ前年並みの減少（月中416億円減、前年同408億円）。

一方貸出は、不要資月とあって需資が落着いているうえ、建設、水産関連の季節資金を中心に回収が進捗したため、月中203億円減と前年同172億円を2割方上回る減

少。

この間、管内銀行の貸出約定平均金利は月中-0.046%と前月（-0.044%）をやや上回る低下を示した。

○銀行券は、還収が月末休日要因から伸悩んだ反面、発行が郵便局の支払増を主因に順調に推移したことから、月中還収超額は131億円（前年同134億円）にとどまった。

○財政収支をみると、租税、保険等の受入れはほぼ前年並み、簡保や運用部の貸付は増加したものの、雇用保険失業給付金が支払方法の変更（同給付金の支払いは昨年7月から一括札幌に集中）により大幅な減少をみたため、結局月中受超額は58億円と前年（同33億円）をかなり上回った。

以上

統 計 資 料

函館市内第一種大規模小売店舗売上高（10店） 昭和57年1月

品 目	売 上 高 (千円)	対 前 月 比 (%)
衣 料 品	2,911,616	72.8
身 回 品	566,330	74.0
雑 貨	757,577	64.2
家 庭 用 品	538,071	54.6
食 料 品	1,468,078	48.7
食 堂 ・ 喫 茶	240,167	99.1
サ ー ビ ス	59,723	94.8
そ の 他	220,376	82.8
総 額	6,761,938	64.3

※ 10店とは棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ハイショップホリタ、テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ホリタショッピングプラザ湯の川店の各店をいう。テーオー小笠原については食料品を扱っていない。

1月

昭和57年2月26日発表

金融経済概況

日本銀行函館支店

1. 概況

○最近の管内経済動向をみると、造船、合板機械、製缶・缶詰機械がフル操業を継続しているほか、これまで不振を託っていた漁網もイカ流し網等一部の受注持直しもあって若干ながら生産水準を引上げており、また漁業もホタテ、スケトウダラ漁が好調な水揚げをみている。反面、セメント、合板等建設資材は実需低迷から総じて低調な生産、出荷を余儀なくされているほか、珍珠、肥料、段ボール箱の荷動きも引続き不芳。一方、個人消費面をみると、大型小売店の売上は冬物処分セールの実施等もあって若干持直し気配が窺われるほか、乗用車販売も4か月振りに前年を上回った。また、家電製品は冷蔵庫、オーディオ製品等不冴え裡に推移しているものの、VTRは好調を継続、カラーテレビ、洗濯機もこのところやや動意がみられる。この間、企業倒産は件数、金額とも前年を大きく下回り、また求人動向も僅かながら持直すなど、このところの管内景況は総じてみると一進一退ではあるが落ち着き気味に推移している。

○金融面をみると、1月中の管内金融機関の実質預金は、昨年末滞留の法人流動性預金の剝落を主因にほぼ前年並みの減少、一方貸出は、不要資月のうえ、建設水産関連の季節資金を中心に回収が進捗したこともあって、前年を2割方上回る減少。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は前月をやや上回る低下を示した。

2. 産業界

○实体经济の動向を主要産業別にみると、造船は新規引合いがやや停滞しているものの、当面は高水準の受注残を抱えフル操業を継続しているほか、合板機械も海外需要の堅調に加え、内需も更新需要主体に若干持直しの兆しが窺われ高操業を継続。また製缶・缶詰機械は納期が迫っていることもあり高水準の生産を続け、一方、これまで減産を余儀なくされてきた漁網もサケ・マス流し網が生産最盛期に入っているうえ、イカ流し網等の受注もやや持直し、若干生産水準を引上げてきている。

これに対し、セメントは需要低迷を背景に引続き生産調整を行っているほか、合板も実需が低迷しているうえ、価格先高観に伴う在庫手当の一巡もあって荷動きが停滞、つれて市況も反落している。さらに肥料も需要不振に加え在庫が高水準とあって引続き生産を抑制しており、珍珠加工も末端消費の低迷から、また段ボール箱も青果物や水産物ケースの需要減少から、それぞれ低調な出荷を続けている。

○1次産業面をみると、最盛期のスケトウダラ漁は初漁来総じて好調に推移しているほか、噴火湾養殖ホタテも斃死率がかなり低下していることもあって前年を大きく上回る水揚げをみている。

○個人消費面をみると、大型小売店では、食品、家庭用品など日常生活関連が堅調に推移しているほか、これまで不振の衣料品も各店が冬物処分セールを実施したこともあって幾分持直している。こうした状況下、1月中の市内大型店売上高（8か店）は前年比4.6%減と前月同（9.1%減）に比べ落込み幅が縮小。また、乗用車新車登録台数も、大衆車の伸長に加え、小型車も若干上